

出版広告掲載事例集

出版広告と朝日新聞

朝日新聞社

朝日新聞社

お問い合わせ
〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2
朝日新聞社メディア事業本部アカウントソリューション1部



PDF版の「出版広告と朝日新聞」はこちらから

2511-T3-500-A2-59



ニュースや書評、広告から見えてくる世の中の動きと「売れる本」

1890年創業と歴史があり、北海道から沖縄まで全国で200以上の店舗を展開するくまざわ書店。様々な立地、形態での店舗運営や集客にはどのような施策が有効なのだろうか。くまざわ書店代表取締役社長の熊沢真さんと本部営業推進部の森岡葉子さんに伺った。

本店が発信する情報と各地のニーズを棚に反映

—全国に店舗を展開しているくまざわ書店ですが、お客様の特徴について感じていることや客層に合わせた棚づくりの工夫などについて教えてください。

熊沢 くまざわ書店では、年に1回全社会議を開き、商品施策に関する方針を決めています。しかし、規模も形態も異なる店舗ではお客様のニーズもそれぞれに異なるため、基本的には地元に合わせて店づくりを各店舗に任せています。

森岡 古くからある店舗も多く、ありがたいことにずっとお店のファンでいてくださっている方もいます。そういうお店は高齢のお客様が多い傾向にあるかもしれません。

熊沢 熱心に本を読む若い人が減っていることは、書店に限らず大きな課題だと感じています。しかし、海外ではそんなことはありません。だから、本との触れ合いの場をいかに作り出していかかが、書店としてできること、やっていかなければならないことだと

考えています。

森岡 映画化や情報番組で取り上げられたもの、コミカライズされたものなど、本との出会いの間口を広げるため、話題のものは店舗入り口の目立つところに置くといった工夫はしています。

熊沢 映画や漫画をきっかけに文学的な作品や哲学的な本に出会うという機会も若い人たちにとっては必要だし、大切だと思っています。

新聞書評欄の掲示を店舗で続けている理由

—くまざわ書店の多くの店舗では、新聞各紙の書評や読書欄などを古くから店舗に掲示しています。その理由と、店舗において感じている効果についてお聞かせください。

熊沢 書評の掲示を始めたのは先代です。他の書店でも実施しているところは多いですが、長く続いているところは少ないかもしれませんね。毎日各紙の書評欄や読書欄、広告をチェックし、掲示するのは手間も時間もかかりますから。くまざわ書店の



各紙の書評欄が毎週更新されている

店頭には、現在でも書評や広告の切り抜きを持って来たり、「何日の書評に載っていた本を買いたい」とおっしゃるお客様も多々います。

森岡 私たちの部署では、毎朝新聞の読み合わせをしています。1面のニュースをチェックして、オピニオン欄、社説を読み、最後に今日テレビでどんなことが取り上げられるのかを確認しています。各紙結構深く読み込んでいるんですよ。

熊沢 書店員は、本好きは多いけれど本の専門家ではありません。一方、書評を書くような作家や文芸評論家などは、専門家と言えるでしょう。専門家がどんな本をどんな理由で評しているかを読むことは、書店員にとって非常に勉強になると感じています。

森岡 経済ニュースや災害のニュースなどに合わせてビジネス書の棚を工夫したり防災のコーナーを作ったりもしています。また、サンヤツなどに載っている「何刷り」なのかをチェックすることで、「売れ続ける本」として改めて入荷することもあります。天声人語で取り上げられた本なども動くことがありますね。

熊沢 昔は本当に大きな影響力があって今はそれほどでもなくなりましたが、少なからず影響はあります。今は、大ヒットを狙うというより、中ヒットをどれだけ捉えて長く売って



いくかということにシフトしてきているかもしれません。世の中が今どうなっているのかを知ることが、書店の品ぞろえの基本になることだと考えています。ネットのニュースを見ているだけでは、自分の興味や好きなものだけに偏ってしまいます。世の中を知るツールとして書店員には新聞からいろいろなことを学んでほしいと思っています。

季節や店舗の場所に合う売り場づくりと売り方

—新聞に載せる記事や広告について、こんな風に情報が掲載されていたらもっといいのというご要望はありますか。また、広告を活用したフェアの実績や売り場づくりで工夫されていることがあれば教えてください。

森岡 私は過去に読書欄で紹介いただいたことがあるんです。植物を取り上げた自然科学系の新書だったのですが、それがすごく売れて。植物と昆虫は切っても切れない関係だから、植物の本と昆虫の本を並べて売ったらどうだろうと試みたら、どちらも売れたんです。

熊沢 関連性の高いものは、知的好奇心を刺激して、どちらも手にとってみたくなるという心理が働きますからね。

森岡 そうしたら、2冊の著者同士が仲良くなって後々新聞で対談をし、広告賞まで取りました。そういうきっかけづくりを新聞広告で継続的にできると面白いと思います。

熊沢 出版社の広告ももちろん大切なのですが「こんな時に本を読もう」というような新聞ならではの読書啓発があるとうれしいですね。教育的な側面にも強みがあると思いますし。以前は、学校の先生が半ば強制的に「この本を読みなさい」ということがありましたが、今はそういうことも減っています。若い人たちが本と出会う機会の創出については、考えていかなければいけないと感じます。

森岡 書店に来てくれた人にどう売るかも大切ですが、まずは、どうやって足を運んでもらうかを考えることも今は必要ですね。店舗に来てもらうためのきっかけづくりです。

熊沢 夏には店舗によってお祭り気分で駄菓子屋フェアなどをやっていたりもします。あとは読書会や読み聞かせイベントなども。

森岡 着ぐるみとの撮影会も人気があります。読み聞かせとキャラクターの着ぐるみの

イベントは、店舗もにぎわって和みますね。ここに来たら何か楽しいことをやっている、楽しい気持ちになれるということも店舗づくりでは大切にしています。

熊沢 水族館のある商業施設内の店舗では、売り場も水族館のようなインテリアにするという試みをしました。土地柄や客層を意識して店を作ることは、それぞれの店舗の課題であり、やりがい、面白さでもあると思います。

森岡 書店員のコミュニケーション能力や世の中に対するアンテナの張り巡らせ方、情報発信の仕方ももっと磨いていきたいですね。

熊沢 様々なエンターテインメントが存在する中で、本は世界で最も古くからある時間消費エンターテインメントの一つです。その面白さ、奥深さと多くの人が出会えるよう、本と人をつなぐ書店のあり方をこれからも模索し続けていきます。



株式会社くまざわ書店
代表取締役社長
熊沢真さん

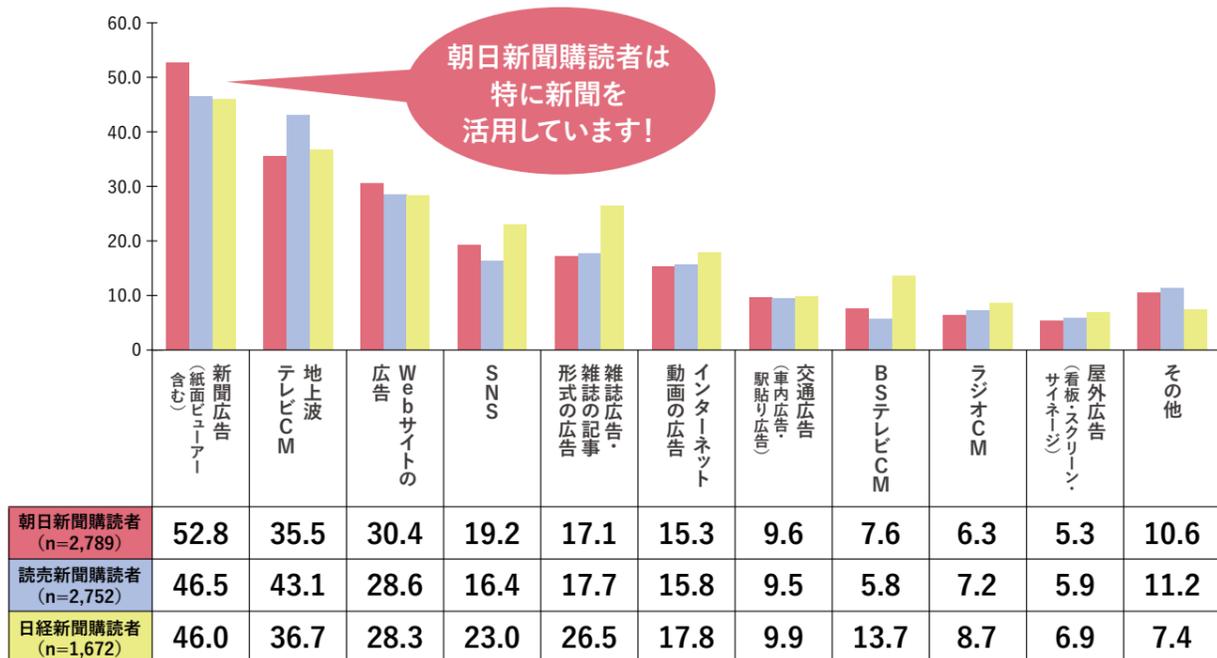


株式会社くまざわ書店
本部 営業推進部
森岡葉子さん

■ 本・書籍の広告に触れる媒体として活用される朝日新聞

書籍の情報入手媒体として、新聞はメディアの中で最も活用されています。中でも、本・書籍の広告に関心がある(※1)朝日新聞購読者のうち、5割超が新聞広告を参考にしています。 ※1 関心のある商品広告(複数回答可)で【本・書籍】選択者

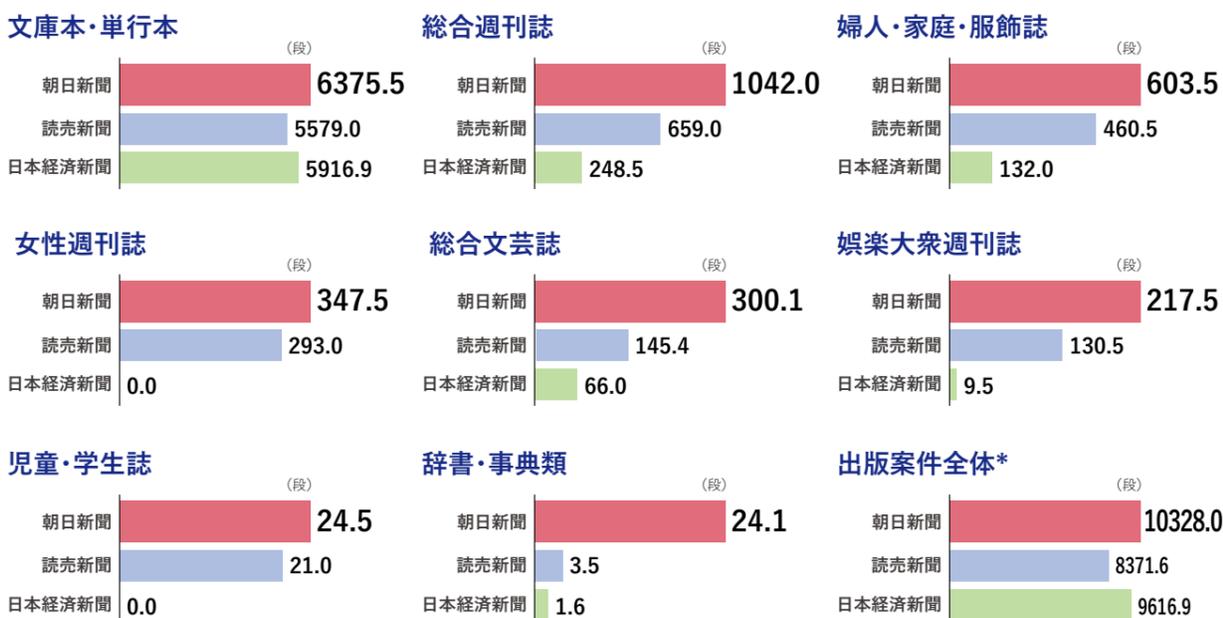
本・書籍の広告に関する情報入手媒体(複数回答可)(%) ※関心のある商品広告で【本・書籍】を選択した人を対象とした調査



調査:全国メディアプロフィールサーベイ2024(全国MPS 2024) ※満15~79歳の人口構成比に合わせてウェイトをかけ、都道府県ごとの抽出率の違いを正規化しています。(単位:千人)回収数は異なりますので、ご注意ください

■ 朝日新聞への年間広告出稿量

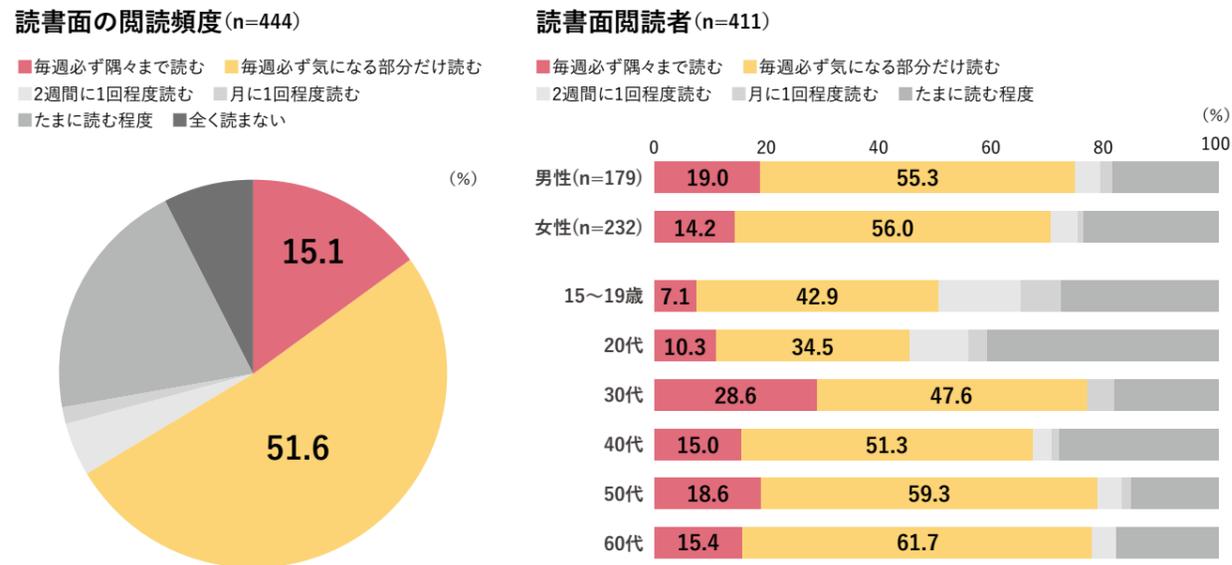
各ジャンルの出版広告の広告掲載量は、朝日新聞が他紙に比べて多くなっています。出版広告の効果的な広告媒体として評価されていることが分かります。



広告出稿量調査
調査対象:朝日新聞、読売新聞、日本経済新聞の東京本社版朝刊
調査機関:エム・アール・エス広告調査(株)
調査期間:2024年4月~2025年3月
*商品分類:大分類「出版」

■ 朝日新聞の読者には約104万人の読書好きがいます

朝日新聞の読者総数(販売部数3,264,440(※2)×朝刊平均閲読人数2.1(※3))=6,855,324人)のうち、15.1%(※4)、つまり約104万人の「読書面を毎週必ず隔々まで読む、読書好きの読者」がいます。内訳として、男女とも30~60代の方が多くいます。



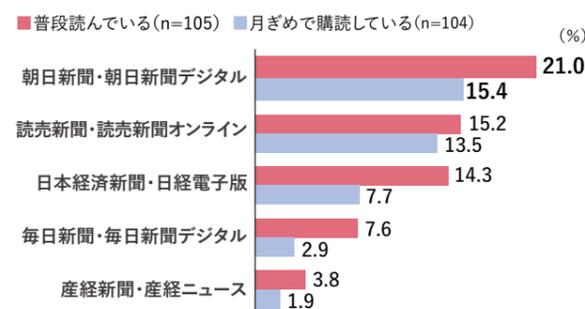
※2 朝日新聞朝刊販売部数(ABC部数 2025年1~6月平均) ※3 全国メディアプロフィールサーベイ2024(全国MPS 2024)より(全国・15~79歳対象)
※4 J-MONITOR(新聞広告共通調査プラットフォーム)調査 調査機関:ビデオリサーチ 実査:2023年11月11日 首都圏+近畿圏

■ 書店員に支持される朝日新聞

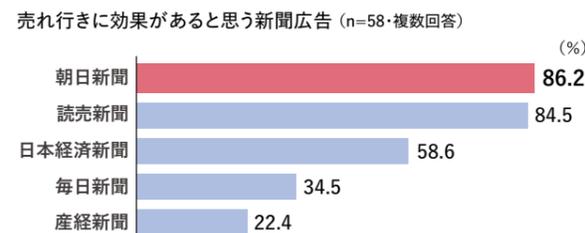
朝日新聞は書店員の方々から注目されています。書評や広告で掲載された本の情報は、書店の棚づくりの参考にされるだけでなく、最も売れ行きに効果があると感じる方が多くなっています。

書店員が普段読んでいる新聞は「朝日新聞」がトップ

自宅・職場・スタンド買いなどで普段読んでいる新聞はどれですか。また自宅で月ぎめでとっている新聞はどれですか。(複数回答)

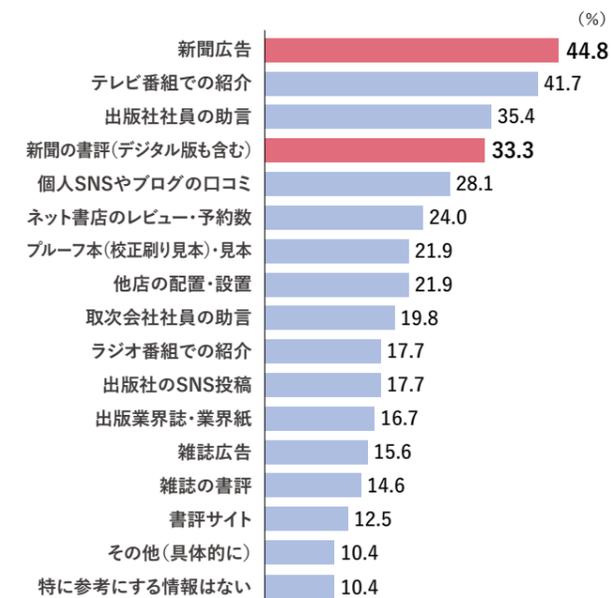


新聞広告の中では「朝日新聞」が最も売れ行きに効果がある



「新聞広告」を最も参考にして仕入れや棚づくりを行う

出版物の仕入れや棚づくり(特に平積み部分や特設コーナーなど)に際し、あなたは、発売前~発売直後に、どのような情報を参考にしていますか。あてはまるものをすべてお知らせください。(n=96・複数回答)



「書店員メディア接点調査」(実査機関:日本リサーチセンター)より
2023年8~9月 インターネット調査
調査対象者:1都3県の新本(紙の出版物)の店頭販売を行っている書店の書店員。
「仕入れ・棚づくり」の業務に関する書店員をスクリーニング設問によって抽出

大型展開・話題作

新刊やキャンペーンの告知に限らず、定番の作品やシリーズ作品のラインアップに至るまで、迫力のあるクリエイティブで効果的に訴求します。

集英社『僕のヒーローアカデミア』

『僕のヒーローアカデミア』第42巻(最終巻)の発売に合わせて、朝日新聞・読売新聞・毎日新聞で全面広告が展開されました。3紙でそれぞれ異なる作者書き下ろしのイラストが掲載され、SNS上で大きな話題を呼びました。



2024年12月4日 朝日新聞朝刊 全15段

講談社『スキップとローファー』

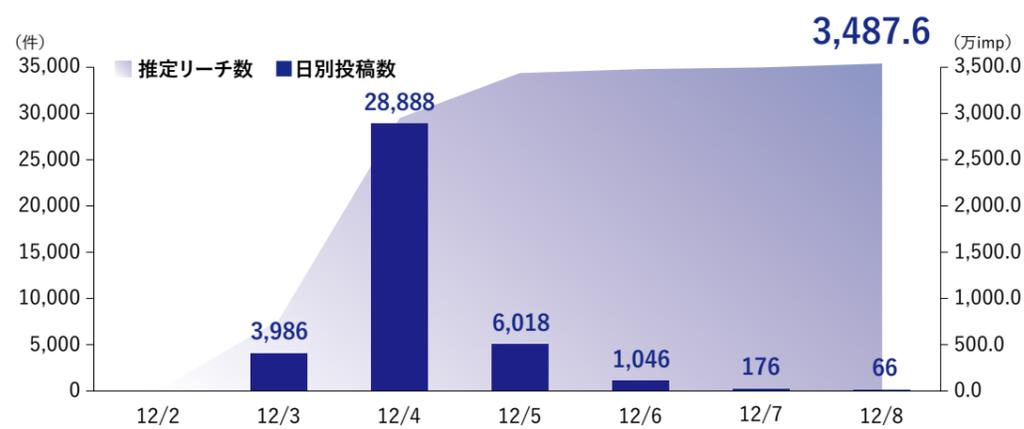
2024年元旦に発生した能登半島地震の被災地支援を目的に、漫画『スキップとローファー』の特設サイトで第1話を読むごとに寄付が行われる仕組み。作者の故郷をモデルにした作品の魅力を生かし、世代や地域を超えた支援活動を実現することができた。この寄付活動に掲載後1カ月の間で10万人以上が参加した。



2024年12月23日 朝刊 全15段

■集英社『僕のヒーローアカデミア』

2024年12月3日から12月8日までに、40,180件もの話題と約3,487万impのリーチ(推定)が発生。

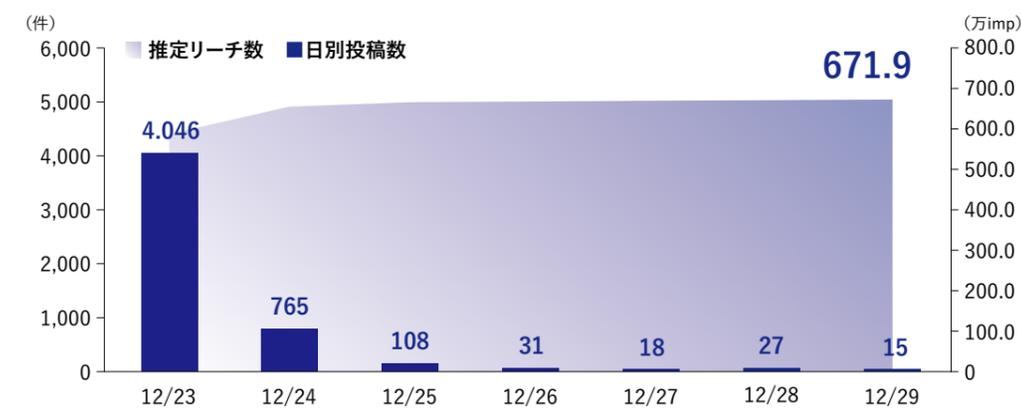


ポスト総数:40,180件 推定リーチ数:34,875,966imp

2024年12月9日時点 ※D4DR株式会社調べ ※推定リーチ数はポストしたユーザーのフォロワー数を合算した延べ数値

■災害復興支援企画(講談社)「#スキップとローファーと能登」広告

2024年12月23日から29日までの7日間に、5,010件のポストと約671.9万impのリーチ(推定)を獲得。第1話を読むことで、講談社から石川県に100円が寄付されるという取り組みを評価する声や、この広告をきっかけにこの作品を読みたいという投稿が多く見られた。



ポスト総数:5,010件 推定リーチ数:6,719,287imp

2025年1月6日時点 ※D4DR株式会社調べ ※推定リーチ数はポストしたユーザーのフォロワー数を合算した延べ数値

周年・受賞

新聞広告はニュース性が特徴。文学賞の受賞告知や周年など、その日に合わせたメッセージを効果的に伝えます。



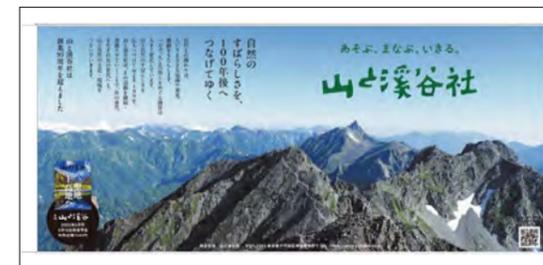
文藝春秋 & 東映
2025年4月18日 朝刊 全15段



新潮社
2025年2月8日 朝刊 全15段



致知出版社
2025年9月2日 朝刊 全15段



山と溪谷社
2025年4月1日 朝刊 全5段



朝日新聞出版
2024年12月23日 朝刊 全5段



集英社
2025年9月5日 朝刊 全15段



文藝春秋
2024年12月3日 朝刊 全5段



新潮社
2025年1月25日 朝刊 全5段



朝日新聞出版
2025年1月27日 朝刊 全5段



集英社
2025年7月30日 朝刊 全5段



河出書房新社
2025年1月25日 朝刊 全5段



講談社
2025年4月12日 朝刊 全5段

記事下スペース活用事例



幻冬舎

2025年5月30日 朝刊 全5段



早川書房

2024年11月8日 朝刊 全5段



幻冬舎

2024年11月2日 朝刊 全5段見開き



河出書房新社

2025年7月12日 朝刊 半5段



料理レシピ本大賞

2024年9月11日 朝刊 全3段



選択出版

2024年10月1日 朝刊 全5段



青春出版社

2024年10月11日 朝刊 全5段



KADOKAWA

2024年9月21日 朝刊 全5段



オレンジページ&マガジンハウス

2024年9月11日 朝刊 半5段



筑摩書房

2024年10月31日 朝刊 全5段



Gakken

2024年11月3日 朝刊 全5段



大和書房

2024年10月17日 朝刊 半5段



Gakken

2024年9月15日 朝刊 半5段



小学館クリエイティブ

2025年1月13日 朝刊 半5段



秋田書店

2024年12月6日 朝刊 全5段



徳間書店

2024年12月17日 朝刊 全5段



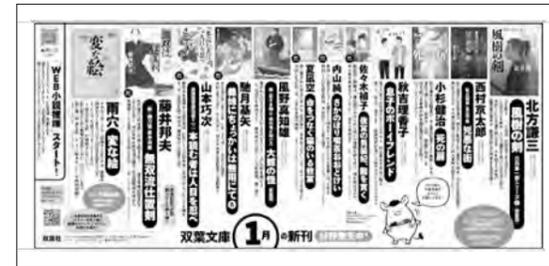
小学館

2024年12月12日 朝刊 全5段



祥伝社

2024年12月13日 朝刊 全5段



双葉社

2025年1月18日 朝刊 全5段



すばる舎

2025年1月26日 朝刊 全5段



実業之日本社

2024年12月26日 朝刊 全5段



22世紀アート

2025年1月1日 朝刊 全5段



飛鳥新社

2025年1月29日 朝刊 全5段



KADOKAWA

2025年2月1日 朝刊 全5段



マガジンハウス

2025年1月3日 朝刊 全5段



SBクリエイティブ

2025年1月12日 朝刊 全5段



有斐閣

2025年2月2日 朝刊 全5段



河出書房新社

2025年3月8日 朝刊 全5段



角川春樹事務所

2025年1月15日 朝刊 全5段



ワニブックス

2025年1月16日 朝刊 全5段



フレーベル館

2025年4月5日 朝刊 全5段



国書刊行会

2025年4月14日 朝刊 全5段



ブロンズ新社
2025年4月24日 朝刊 全5段



新潮社
2025年4月25日 朝刊 全5段



サンマーク出版
2025年6月24日 朝刊 全5段



1万年堂出版
2025年6月25日 朝刊 全5段



ダイヤモンド社
2025年4月26日 朝刊 全5段



東洋経済新報社
2025年5月3日 朝刊 全5段



集英社
2025年6月30日 朝刊 全5段



新潮社
2025年7月5日 朝刊 全5段



高橋書店
2025年5月5日 朝刊 全5段



JTBパブリッシング
2025年5月6日 朝刊 全5段



PHP研究所
2025年7月6日 朝刊 全5段



三五館シンジャ
2025年7月16日 朝刊 全5段



NHK出版
2025年5月29日 朝刊 全5段



アスコム
2025年6月6日 朝刊 全5段



文藝春秋
2025年7月18日 朝刊 全5段



時事通信社
2025年8月26日 朝刊 全5段



中央公論新社
2025年8月30日 朝刊 全5段



日経BP
2025年9月11日 朝刊 全5段



文芸社
2025年9月24日 朝刊 全5段



プレジデント社
2024年10月26日 朝刊 半5段



クロスメディア・パブリッシング
2024年12月23日 朝刊 半5段



扶桑社
2025年6月8日 朝刊 半5段



アチーブメント出版
2025年7月4日 朝刊 半5段



エイチアンドアイ
2025年7月16日 朝刊 半5段



産業編集センター
2025年7月27日 朝刊 半5段



リサーチ出版
2025年8月5日 朝刊 半5段



東京書籍
2025年8月31日 朝刊 半5段

コミック

コミックの新聞出稿はSNSで大きな話題を呼ぶことが多く、ファンとのコミュニケーションの舞台として活用されています。



サンクチュアリ出版
2025年1月29日 朝刊 半5段



東京創元社
2025年2月6日 朝刊 半5段



主婦の友社
2025年3月13日 朝刊 半5段



ぴあ
2025年3月28日 朝刊 半5段



暮しの手帖社
2025年4月8日 朝刊 半5段



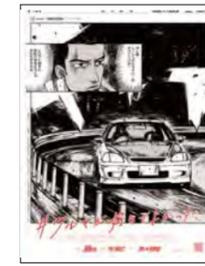
日本評論社
2025年4月16日 朝刊 半5段



講談社
2025年6月6日 朝刊 全15段



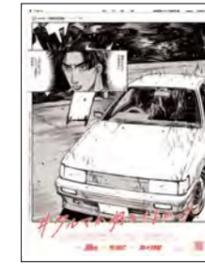
茨城



栃木



群馬



埼玉



神奈川



静岡



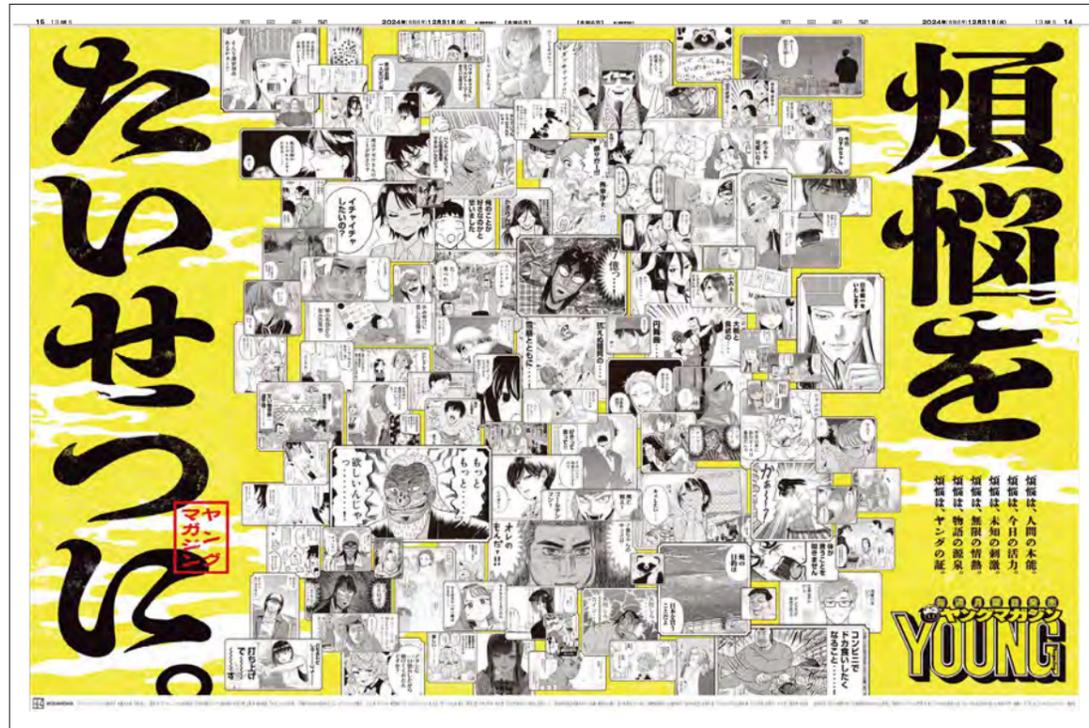
愛知



岡山



広島



講談社

2024年12月31日 朝刊 全30段

雑誌

雑誌広告は新聞への定期的な出稿により新聞読者に想起を促し、存在感を高めています。また、雑誌の特長を生かしたクリエイティブの全面広告も出稿されています。



ハースト婦人画報社

2024年11月27日 朝刊 全15段



世界文化社

2024年12月2日 朝刊 全15段



ハルメク

2025年7月7日 朝刊 全15段



光文社

2024年11月1日 朝刊 全5段



集英社

2024年12月24日 朝刊 全15段



KADOKAWA

2025年5月23日 朝刊 全5段



小学館

2025年8月5日 朝刊 全5段



小学館

2024年11月1日 朝刊 全5段



集英社

2024年11月29日 朝刊 全5段



NHK出版

2025年3月23日 朝刊 全5段

児童書

家庭で話題になるよう工夫を凝らしたクリエイティブが紙面を飾ります。子どもや孫へのプレゼントとして、児童書の購買層をしっかり捉える媒体として新聞広告は活用されています。

ヨシタケシンスケさん関連広告

人気絵本作家・イラストレーターのヨシタケシンスケさんの著書に関する広告です。25年3~6月に開催された『ヨシタケシンスケ展かもしれない たっぷり増量タイプ』は、約22万人ものお客様にご来場いただき大盛況となりました。



集英社
2024年10月4日 朝刊 全15段



偕成社
2024年12月16日 朝刊 全5段



小学館
2025年2月21日 朝刊 全5段



光文社
2025年4月19日 朝刊 全5段



西村書店
2024年10月2日 朝刊 全5段



中央公論新社
2024年11月15日 朝刊 全5段



あすなろ書房
2025年4月29日 朝刊 全5段



ヨシタケシンスケ
『ヨシタケシンスケ展かもしれない たっぷり増量タイプ』
(朝日新聞社・白泉社・CREATIVE MUSEUM TOKYO 主催)にて配布。
会期:2025年3月20日~6月3日 全30段



集英社
2025年3月14日 朝刊 全5段



ポプラ社
2025年8月9日 朝刊 全15段



筑摩書房
2025年4月20日 朝刊 半5段



白泉社
2025年5月16日 朝刊 半5段

正月広告

正月広告は各企業が自社の姿勢を読者にアピールする場となっています。各出版社が意匠を凝らして自社のカラーを出した原稿を出稿しています。



岩波書店

2025年1月1日 朝刊 全15段



小学館

2025年1月1日 朝刊 全15段



大修館書店

2025年1月1日 朝刊 全5段



光文社

2025年1月1日 朝刊 全5段



三省堂

2025年1月1日 朝刊 全5段



聖教新聞社

2025年1月1日 朝刊 全5段



集英社

2025年1月1日 朝刊 全15段



新潮社

2025年1月1日 朝刊 全5段



文藝春秋

2025年1月1日 朝刊 全5段

辞書・事典

三省堂『例解国語辞典』

文芸評論家の三宅香帆さんと、三省堂執行役員・辞書出版部長の山本康一さんとの対談を実施。AI時代に国語辞典の力をあらためて見つめ直した本対談を、朝日新聞EduA・朝日新聞朝刊全5段広告で掲出。更に、ホワイトペーパーの制作も行いました。



朝日新聞EduA



2025年3月27日 朝刊 全5段



ホワイトペーパー

多様な紙面企画

プロジェクトや記念日に合わせて様々な企画を立ち上げています。複数の出版社が一つの企画に出稿することで、一覧性が統一感が生まれます。



第17回 MOE絵本屋さん大賞2024

2024年12月27日 朝刊 全15段

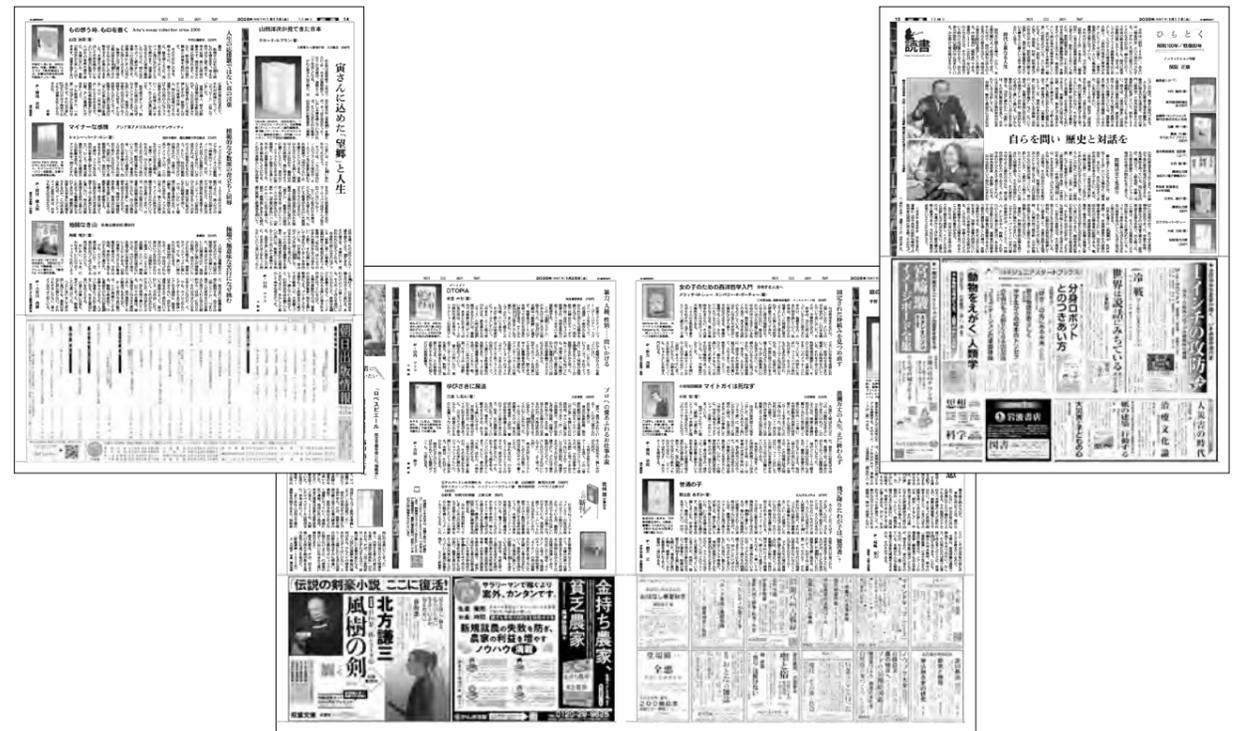


ふゆよみ

2024年12月14日 朝刊 全15段

読書面

毎週土曜日に掲載している読書面は、週末の書店誘導に効果的です。読書好きの読者だけでなく、全国の書店員の方々からも注目されています。



読書面

2025年1月11日、25日 朝刊 全60段



大学から社会へ

2024年10月12日 朝刊 全5段



紀伊國屋じんぶん大賞2025

2025年2月19日 朝刊 全5段



ミネルヴァ書房

2025年2月8日 朝刊 全5段

【読書面ファンの声】

新刊の情報が分かりとても楽しく読んでいます。この情報で購入する本がだまかに決まり助かります。(女性30代)

読書面全体に掲載された本から、週1冊ぐらいは必ず購入している。全く知らなかったジャンルの本に出合える楽しみがある。(男性60代)

書評を読んでいるだけでワクワクする。まだ読みかけの本があるのに欲しくなる。近所の書店に各新聞の書評コーナーがあり本が並べられている。そこで立ち読み、購入するか決めている。(女性60代)

※ J-MONITOR(新聞広告共通調査プラットフォーム)調査
調査機関: ビデオリサーチ 実査: 2023年11月11日 首都圏+近畿圏



戦争と平和を考える

2025年8月15日 朝刊 全3段



戦争と平和を考える

2025年8月6日 朝刊 全5段



明石書店

2025年4月5日 朝刊 全5段



KADOKAWA

2025年2月8日 朝刊 全5段

小 枠

朝刊1面を飾る「サンヤツ」「サムツ」のほか、読書面掲載の「5段12割」は、伝統の小枠広告として親しまれています。また、時流を捉えたテーマ企画も好評です。



3段8割(サンヤツ)
2025年1月1日 朝刊 全3段



3段6割(サムツ)
2025年3月3日 朝刊 全3段



5段12割
2024年11月23日 朝刊 全5段



児童書カラーサムツ
2025年6月5日 朝刊 全3段



書影入りカラーサムツ
2024年10月19日 朝刊 全3段



楽しい食・考える食カラーサンヨツ
2025年6月18日 朝刊 全3段



人気の辞書・図鑑カラーサンヨツ
2025年7月18日 朝刊 全3段



戦後80年・昭和100年カラーサムツ
2025年8月27日 朝刊 全3段



コミックカラーサンヨツ
2025年6月30日 朝刊 全3段

広告特別版／学童サンプリング

街頭への配布や、学童へのサンプリングなど、さまざまな場所へ販促物を配布し、商材認知につなげることが可能です。

■ 広告特別版

書目の話題化施策として有効な施策です。作成した広告特別版は、朝日新聞社側で街頭配布するほか、出版社様ルートの書店納品施策としてご活用いただくことも可能です。

文藝春秋『香君』

『香君』の文庫発売日である9月4日、朝日新聞朝刊に全5段多色広告を掲載。同日に新宿駅東口と池袋駅東口で、文庫化を記念した広告特別版の街頭配布を実施しました。また、書店での店頭配布も行っています。



2024年9月4日 朝刊 全5段



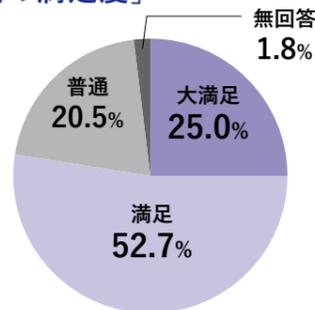
書店店頭の様子 新宿駅東口での配布

2024年9月4日 広告特別版 プランケット版 表裏

■ 学童サンプリング

直接アプローチしにくい学校や学童施設にサンプリングが可能です。各年齢の児童・生徒・教員をターゲットとした商材の調査や認知、理解をより高める目的で、生の声を収集するプロモーションを実施します。

[学童施設の満足度]



[学童施設からの声]

年度末に余裕があれば学童での購入も考えたいです。

みんな楽しそうにやっていた。わかっても教えてあげない子どもがいたりしていた。全部できた子どもたちにはとっても満足そうな表情が見られて嬉しく思えた。

面白い。欲しい。この絵知ってる。もらっていいの?という感じで喜んでいました。

※ N=112 配布学童施設に対してアンケート調査を実施(下記施設実施時)

[施策事例]

KADOKAWA

『ドコッチとココッチのぜんぶ見つけてはいけないまちがいがしがし』

『ドコッチとココッチのぜんぶ見つけてはいけないまちがいがしがし』サンプル冊子を配布しました。もらってすぐに始める子どももいたり、家で家族と一緒にやると言う子どももいたり、とても喜んでいました。



ラジオ・イベント

ラジオやリアルイベントで本のPRをサポートします。

■ 今村翔吾×山崎怜奈の言って聞かせて(ABCラジオ)



朝日放送ラジオと朝日新聞の共同プロジェクトとして、出版業界を盛り上げるために本や歴史について語る番組を2022年9月から開始しました。パーソナリティは作家としての活動にとどまらず、あらゆることに挑戦してきた直木賞作家・今村翔吾さん。パートナーは歴史・ラジオが大好きな山崎怜奈さんが務めます。2人の共通点は『本』と『歴史』。2人だからこそ話せる『歴史』の話、『本』にまつわる話、リスナー参加コーナーなど楽しい企画が盛りだくさんの30分。本にまつわるゲストもお呼びしていきます。ABCラジオのほか、radiko、Spotify、Podcastでも配信中。

■ 私を構成する1冊

MCやゲストが人生を語るうえで、欠かすことのできない1冊の本についてお話をします

■ 偉人選抜会議

テーマに沿って候補者を出し合い、そのテーマに最適な偉人を決めるコーナー

■ 物は相談

皆さんのお悩みを聞き相談に答えていきます

放送時間: 木曜日夜深0:00~0:30

今村翔吾

歴史小説家。2022年『塞王の楯』(集英社)で第166回直木三十五賞受賞。書店経営や、テレビでのコメンテーターなどをマルチにこなす。著書『イクサガミ』がNetflixで25年11月配信予定。

山崎怜奈

1997年生まれ。慶應義塾大学卒。乃木坂46を22年7月に卒業。『歴史のじかん』を幻冬舎より出版。TOKYO-FMで昼の帯番組『山崎怜奈の誰かに話したかったこと』放送中。Instagramフォロワー 26.2万人 ※24年10月23日現在



公式SNS X 今村翔吾×山崎怜奈の言って聞かせて (@ittekikaseteABC)



Instagram 今村翔吾×山崎怜奈の言って聞かせて (ittekikaseteabc)



番組とのタイアップ広告も可能です。お問い合わせください。



[公開収録]

24年11月5日に朝日新聞東京本社の読者ホールで公開収録を実施しました。ゲストには第171回直木賞を受賞された「ツミデミック」(光文社)の著者・一穂ミチさんをお迎えしました。



公開収録の内容は、好書好日の記事として後日採録しました。

■ リアルイベント

朝日新聞社にて、イベントの募集・告知・運営・採録までを一括で受注いたします。



今村翔吾さんの朝日新聞朝刊連載小説『人よ、花よ、』(上下巻・朝日新聞出版)発売を記念して、25年4月17日に、朝日新聞東京本社読者ホールでイベントを実施。作者の今村さんと、挿絵を担当した画家の北村さゆりさんがご登壇されました。

デジタル施策

朝日新聞社が持つデジタルメディアの情報を統合しているA-TANK DMPを用いて、出版物のマーケティングをサポートします。

■A-TANK <https://www.asahi.com/ads/guide/atank/>



朝日新聞の1stPartyデータを「A-TANK DMP」に蓄積しています。640万IDを超える朝日ID会員の属性、各種媒体・サービスを通じたWEB行動情報、購買・応募履歴などが蓄積され、様々な打ち手に活用が可能です。コンテンツ・クリエイティブの起点として、精度の高い1stPartyデータの活用が可能。独自性の高いセグメントによるディスプレイ広告を配信。

「A-TANK DMP」に朝日新聞の1stPartyデータを蓄積・活用



精度の高いディスプレイ広告配信が可能



- 〈施策例〉
- 朝日新聞の1stPartyデータを基に、機械学習による拡張セグメントを作成して広告配信。
 - 広告主サイトにタグを設置し、朝日新聞の1stPartyデータも組み合わせ、機械学習による拡張セグメントを作成して広告配信。
 - 事前アンケートを実施し、回答内容を基に、機械学習による拡張セグメントを作成して広告配信。

640万IDを超える朝日IDの属性情報
40以上の媒体・サービスを通じた行動履歴を
様々な打ち手に活用可能

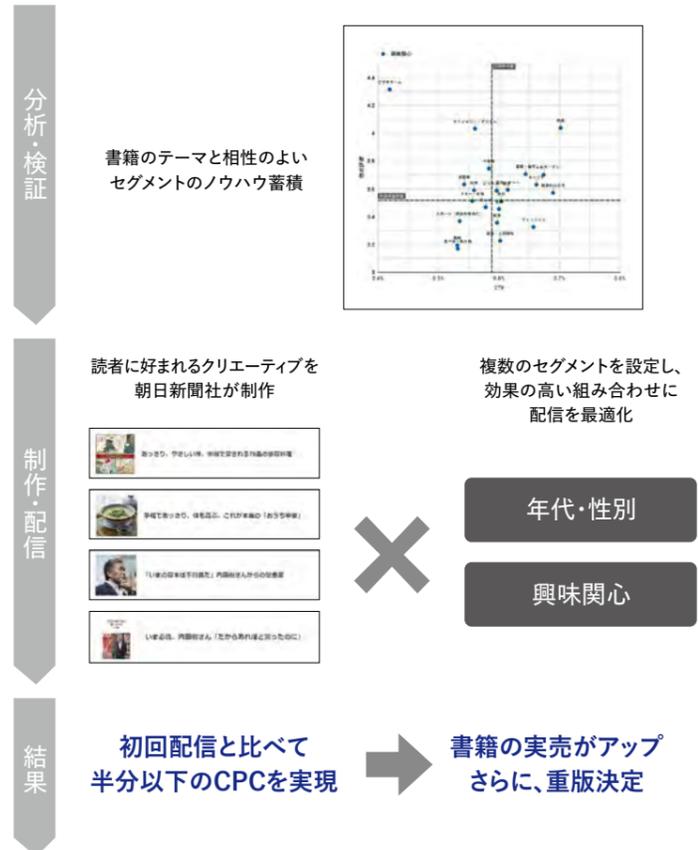
■朝日新聞デジタル(スマホ版) プレミアムインフィード広告

スマホサイトのトップページおよび記事ページに掲載されるインフィード広告です。A-TANKを使って最適なターゲットに絞って届けことが可能なメニューです。



マガジンハウス

複数回の出稿を経て広告主と知見を蓄積。最適なクリエイティブを朝日新聞社が制作し、セグメント×クリエイティブの最適化運用を行う手法で広告配信の成果を最大化しました。



■好書好日 book.asahi.com



人生を豊かにしてくれる出会いを生む本の情報サイトです。話題の本のインタビューや人気作家の寄稿などがそろい、「愛でる」「笑う・泣く」「ぞっとする」などの気分に合わせて、小説や映画の原作、絵本、最新ホラー作品などを見つけることができます。新刊告知やイベント・キャンペーン、プレゼントパブリシティ企画などの広告商品を提供しています。

ページビュー数 988,071PV
ユニークユーザー数 568,281UU
※Google Analytics調べ(2025年8月)

SNS拡散

X 88,524 Instagram 6,156
Facebook 8,868 Mail Magazine 17,412
※2025年9月 ※Mail Magazineは9月3日配信のメルマガの「送信済みメッセージ数」

コンテンツ

注目の文芸作品や作家をいち早く紹介するとともに、映画化やドラマ化で話題になった原作本は俳優や監督がその魅力を語ります。社会や家族、働くことについて考えを深めるノンフィクションや絵本の紹介も人気です。



■じんぶん堂 book.asahi.com/jinbun/



出版社と朝日新聞社による「人文書の魅力」を伝えていく読書推進プロジェクトとして、2019年11月に発足しました。「好書好日」内の専門サイト「じんぶん堂」を起点に、「コンテンツ」「プロモーション」「イベント」を展開。人文書との出会いの場を提供しています。

コンテンツ

注目の人文書の抜粋や、著者エッセイ・インタビュー、書店員の情熱を伝える連載などを発信。加盟出版社は自社の人文書を紹介する記事を執筆、サイトから発信していただけます。自然検索からの流入が全体の4分の3と多く、記事は長期間にわたって読まれています。

加盟社募集中

「じんぶん堂」では出版社の加盟を募集しています。ともに人文書の魅力を届けませんか。詳しくは「じんぶん堂」事務局 jinbundo-support@asahi.com まで。

■デジタル広告事例

[好書好日]

双葉社「日向景一郎シリーズ」

30年ぶりのシリーズ復刊

2025年1月掲載。北方謙三さんの剣豪小説「日向景一郎シリーズ」の復刊に合わせて、著者インタビューを実施しました。



集英社『王将の前で待つて』

芥川賞作家と 人気俳人の対談が実現

2025年1月掲載。句集『王将の前で待つて』発売を記念して、著者の川上弘美さんと、人気番組「プレバト!!」で人気の俳人・夏井いつきさんの対談を実施しました。



[バーチャル高校野球]

小学館「サンデーうぇぶり」

コミックアプリ訴求のため、バーチャル高校野球でCM配信

小学館のコミックアプリ「サンデーうぇぶり」の訴求のため、バーチャル高校野球でCM動画を配信しました。



[朝日新聞EduA]

集英社『学習まんが 世界の歴史』

教育関心層に有名な佐藤亮子さんをアサイン

学齢期のお子さんがある保護者に向けたメディア「朝日新聞EduA」にて、教育評論家として有名な佐藤ママこと佐藤亮子さんをアサイン。ご自身の経験談を踏まえて、本書の魅力を語っていただきました。

